



大府市

総面積 33.66km²
人口 93,160人(2025年6月末現在)
世帯数 41,250世帯(2025年6月末現在)



大府市は、名古屋・知多・三河を結ぶ交通の要衝で、JR東海道線で名古屋駅から約15分という立地や高速道路網の整備による高い利便性と、豊かな自然・産業・住環境の調和がとれたまちです。

1906年に7ヶ村が合併して大府村となり、現地域が確定し、1915年には町制を施行しました。1970年9月1日、愛知県内24番目の市として市制を施行。55年にわたり「健康都市」をまちづくりの基本理念に掲げて、成長を続けています。2021年には「日本のバイオリン王」と呼ばれる鈴木政吉が創業した鈴木バイオリン製造株式会社を誘致し、「音楽のまち・バイオリンの里おおぶ」の実現に向けて歩みを進めています。

市章



市の木



クロガネモチ



サクラ



クチナシ



ツツジ

市の花

友好都市



岩手県遠野市



オーストラリア
ポートフィリップ市



ホソングン
韓国洪城郡

交流都市



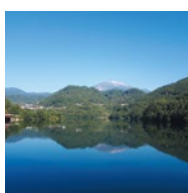
愛媛県新居浜市



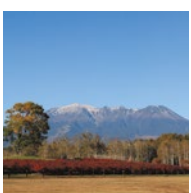
滋賀県長浜市



愛知県新城市(作手地区)



長野県王滝村



長野県木曽町



富山県小矢部市

大府市民憲章

わたくしたち大府市民は、

限りない市の発展に願いをこめて市民憲章を定めます。

1. 自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
1. 教養を深め豊かな心を育てましょう。
1. 健康でしあわせな家庭をつくりましょう。
1. 仕事に誇りをもちりっぱな社会人になりましょう。
1. きまりを守り明るい平和なまちをつくりましょう。

大府市ビジュアルプロモーションマーク

大府市のイメージを視覚的に表現するマーク。大府を表す「obu」の周りを、SDGsのテーマカラー17色で囲むことで、多様性を表現しています。また、「U」の部分に笑顔を取り入れ、笑顔で健康的に持続可能な都市として成長している様子を描いています。



大府市公式イメージ曲



※CDジャケットは、大府東高等学校の生徒が制作

自然豊かで温かいまちを表現した『HABATAKI』と躍動感のある『FUN! OBU』。市制55周年を記念して広報大使の水野紗希さん・山下俊輔さんがプロデュースし、2曲のアレンジメントバージョンが誕生しました。

大府市公式マスコットキャラクター

体の形は大府市の地形。明るい黄色は元気のしるし。チャームポイントは市の花クチナシ。タスキを掛けて未来への健康の橋渡し役を務めています。



おぶちゃん



MESSAGE

市長メッセージ

大府市は、1970年の市制施行以来、「健康都市」をまちづくりの根幹とし、産業の発展と快適な住環境が調和した豊かなまちの実現に取り組んでまいりました。近年は、こども・子育て支援をはじめ、高齢者や障がいのある方々への支援にも力を注ぎ、あらゆる世代がいつでも安心して暮らすことができる持続可能なまちづくりを進めています。こうした取り組みの積み重ねにより、大府市は「住みやすいまち」として、市内外から高く評価されるようになりました。これもひとえに、先人たちのたゆまぬ努力、そして市民の皆様の温かいご理解とご協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。

さらに現在、「音楽のまち・バイオリンの里おおぶ」としての新たな挑戦を始め、市内小学校でのバイオリン授業の実施や、大府みどり公園での野外クラシックコンサートの開催など、音楽を通じたまちづくりが着実に広がりを見せています。

市制55周年を迎える本年度のテーマは「健康と音楽」。キャッチコピーには、「Obu Crescendo! (オオブ・クレッシェンド!) 〜健康と音楽が調和するまち〜」を掲げました。音楽には、人の心に寄り添い、癒しと喜びを届ける力があります。これまでの55年の歩みを礎に、市民の皆様とともに、音楽を身近に感じながら、健やかで幸せを実感できる毎日を育み、希望あふれる次の時代へと、力強く歩みを進めてまいります。

大府市長 岡村秀人